

健康づくり課

健康づくり課業務概要

1 特定健康診査・特定保健指導

生活習慣病の予防に重点を置いた取り組みが重要課題となるため、内臓脂肪型肥満に着目した「特定健康診査」を実施し、健診結果によりメタボリックシンドローム該当者・予備群を選定し、「特定保健指導」を実施した。

2 胃がん検診

40歳以上の市民を対象に胃がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

3 子宮頸がん検診

20歳以上の女性市民を対象に子宮頸がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

4 乳がん検診

30歳以上の女性市民を対象に乳がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

5 肺がん検診

40歳以上の市民を対象に肺がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

6 大腸がん検診

40歳以上の市民を対象に大腸がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

7 前立腺がん検診

50歳以上の5歳刻みの年齢の男性市民を対象に前立腺がんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として実施した。

8 肝炎ウイルス検診

40歳以上の市民（過去に肝炎ウイルス検診に相当する検診を受診した者は除く）を対象に肝炎ウイルス検診の受診促進を図り、自身が感染の状況を認識し、必要に応じて医療機関で受診することにより、肝炎に関する健康障害を回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることを目的として実施した。

9 予防接種事業

予防接種法に基づき、ジフテリア・破傷風・百日せき・急性灰白髄炎（ポリオ）・麻疹・風しん・日本脳炎・結核（BCG）・Hib感染症（ヒブ）・肺炎球菌感染症（小児がかかるものに限る）・ヒトパピローマウイルス感染症（HPV）・水痘・B型肝炎・インフルエンザ・肺炎球菌感染症（高齢者がかかるものに限る）の定期予防接種を実施した。

高齢者肺炎球菌については市で独自に対象範囲を拡大し、65歳以上で接種歴の無い市民を対象に実施した。

平成30年1月1日より特別の理由により免疫が消失した子が受ける任意予防接種費用の助成を市独自に実施した。

また、平成30年12月25日より、風しんの抗体価が十分でない妊娠を希望する人及びその配偶者等並びに風しんの抗体価が十分でない妊娠中の人の配偶者等に対し、風しん予防接種の費用助成を市独自に実施した。

10 一般介護予防事業

(1) 介護予防把握事業費

65歳、70歳、73歳、75歳以上（要介護・要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者を除く）を対象に基本チェックリストによる調査を実施し一般介護予防事業対象者を把握した。

(2) 介護予防普及啓発事業

高齢者を対象に、介護予防に資する基本的な知識（運動機能の向上、栄養状態改善、口腔機能の向上、認知症予防）を普及啓発し、要介護状態等になることを予防することを目的として介護予防教室を実施した。

健康とくらしの調査2016（JAGES）の結果を基に、24地区コミュニティ別の現状と課題並びに論点を市民と共に整理し、その解決に向けて、楽しみながら健康づくり及び介護予防に取り組み、地区コミュニティの活性化を図るため、市内26公民館において市民ヘルスマーケティングを実施した。

(3) 地域介護予防活動支援事業

市民が体操指導士となり、市民が相互に支えあって地域の健康づくりと介護予防に取り組み健康寿命の延伸を図ることを目的に、リハビリ的要素を取り入れたふなばしシルバーリハビリ体操推進事業を実施した。

また、介護予防活動の拠点づくりを支援するため、通いの場・体操教室などの地域住民が主体となる団体の活動に対して、活動費の一部を補助した。

(4) 一般介護予防事業評価事業

JAGES（日本老年学的評価研究）調査結果により地区分析を行った結果、24地区コミュニティ別に課題の抽出ができたことから、市民ヘルスマーケティングで活用した。

また、千葉大学予防医学センター並びに船橋市健康スケール及び運動器チェック指標検討協議会と共同で、「健康スケール」の指標開発及び「運動器チェック」のスキーム構築を行った。

(5) 地域リハビリテーション活動支援事業費

地域の住民主体の団体の介護予防活動に資する活動や、介護職等の質の向上を支援するために、リハビリテーションの知識、技術の指導・助言を行うリハビリテーション専門職等の派遣を実施した。

また、高齢者に、客観的な足腰の衰え度合いを簡単な2つのテストで自覚してもらうこと、リハビリ専門職等に運動についてアドバイスをもらい、運動機能が維持できるように生活習慣を見直してもらうこと、重篤な場合には地域包括支援センター等への相談を勧奨することを目的として、運動器チェック事業を実施した。

1 特定健康診査・特定保健指導

①船橋市国保の特定健康診査・特定保健指導の目標値

(単位：％)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
特定健康診査受診率	57	60	50
特定保健指導実施率	50	60	35

※平成 28 年度から平成 29 年度の目標値は第 2 期、平成 30 年度は第 3 期「船橋市国民健康保険特定健康診査等実施計画」より

②船橋市国保の特定健康診査・特定保健指導実績

区分 \ 年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	実施者数 (人)	実施率 (%)
平成 28 年度	92,481	44,821	48.5	4,692	1,269	27.0
平成 29 年度	87,604	42,317	48.3	4,527	1,249	27.6
平成 30 年度	83,758	39,443	47.1	4,337	1,334	30.8

2 胃がん検診

①胃がん検診 エックス線検査 受診者実績

(単位：人)

区分 \ 年度	受診者数	要精密検査
平成 28 年度	12,614	1,778
平成 29 年度	4,981	555
平成 30 年度	3,837	335

※平成 29 年度より 40 歳以上の偶数年齢が対象

②胃がん検診 内視鏡検査 受診者実績

(単位：人)

区分 \ 年度	受診者数	要精密検査
平成 29 年度	4,699	224
平成 30 年度	4,936	77

※50 歳以上の偶数年齢が対象

3 子宮頸がん検診

子宮頸がん検診 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査 (要治療含む)
平成 28 年度		26,296	287
平成 29 年度		27,310	433
平成 30 年度		26,405	358

※20 歳以上の偶数年齢が対象

4 乳がん検診

①乳がん検診 超音波検査 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査
平成 29 年度		3,615	88
平成 30 年度		3,650	90

※30 歳代の偶数年齢が対象

②乳がん検診 マンモグラフィー 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査
平成 28 年度		16,996	1,617
平成 29 年度		20,013	1,775
平成 30 年度		18,072	1,908

※40 歳以上の偶数年齢が対象

5 肺がん検診

肺がん検診 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査	喀痰細胞診
平成 28 年度		85,040	2,623	2,174
平成 29 年度		85,793	2,933	1,867
平成 30 年度		83,964	3,149	1,688

6 大腸がん検診

大腸がん検診 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査
平成 28 年度		76,089	5,732
平成 29 年度		75,634	5,512
平成 30 年度		73,613	5,132

7 前立腺がん検診

前立腺がん検診 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	要精密検査
平成 28 年度		6,014	737
平成 29 年度		6,524	777
平成 30 年度		5,762	698

8 肝炎ウイルス検診

肝炎ウイルス検診 受診者実績

(単位：人)

年度	区分	受診者数	HCV 抗体		HBs 抗原	
			陽性	陰性	陽性	陰性
平成 28 年度		8,815	37	8,761	60	8,745
平成 29 年度		8,830	27	8,795	51	8,760
平成 30 年度		7,736	26	7,697	53	7,672

9 予防接種事業

(1) 乳幼児接種者数

(単位：人)

区分 年度	三種 混合 ※1	MR※2	日本 脳炎	BCG	ポリオ	四種 混合 ※3	ヒブ	肺炎 球菌	水痘	B型 肝炎
平成 28年度	0	10,690	24,585	5,126	386	21,069	20,876	20,860	10,202	8,200
平成 29年度	0	10,322	22,276	5,048	184	20,283	19,996	20,077	9,803	15,078
平成 30年度	1	10,188	21,811	4,943	56	20,057	19,755	19,765	9,671	14,635

※1 三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風混合）

※2 MR（麻しん・風しん混合）

※3 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ混合）

(2) 児童・生徒等接種者数

(単位：人)

区分 年度	日本脳炎	二種混合※4	HPV
平成 28 年度	3,381	4,107	33
平成 29 年度	3,514	4,216	29
平成 30 年度	6,038	4,635	61

※4 二種混合（ジフテリア・破傷風混合）

(3) 高齢者等接種者数

(単位：人)

区分 年度	インフルエンザ (65歳以上)	インフルエンザ (60～64歳)	肺炎球菌 (65歳以上)	肺炎球菌 (60～64歳)
平成 28 年度	84,470	104	5,216	11
平成 29 年度	82,065	98	4,786	6
平成 30 年度	84,601	112	4,063	3

(4) 特別の理由による再接種費用助成事業利用者数

(単位：人)

区分 年度	利用者数
平成 29 年度	1
平成 30 年度	4

(5) 風しん予防接種費用助成事業利用者数

(単位：人)

年度	区分	妊娠を希望する人	妊娠を希望する人の配偶者等	抗体価が低い妊娠中の人の配偶者等
平成30年度		166	79	17

10 一般介護予防事業

(1) 介護予防把握事業

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
基本チェックリスト発送数(件)	28,482	37,949	75,005

※平成29年度までは、65歳及び特定健康診査・後期高齢者健康診査受診者を基本チェックリストの対象外にしていたが、平成30年度からは、これらについても対象とした。

(2) 介護予防普及啓発事業

介護予防普及啓発事業実施状況

① 総合型5回コース

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施コース数	45	51	55
参加者数(人)	482	563	429

② 総合型8回コース

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施コース数	44	84	73
参加者数(人)	446	660	545

③ 認知症予防5回コース

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施コース数	28	39	42
参加者数(人)	431	483	482

④ 柔道整復師運動型8回コース

年度	平成29年度	平成30年度
実施コース数	20	30
参加者数(人)	124	191

(3) 地域介護予防活動支援事業

① ふなばしシルバーリハビリ体操教室（市主催）

会場	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	実施回数 (回)	実施人数 (人)	実施回数 (回)	実施人数 (人)	実施回数 (回)	実施人数 (人)
保健福祉センター	24	2,151	23	1,959	0	0
公民館（共催）	24	766	24	398	309	9,748
出前講座	33	845	25	590	23	617
その他	4	179	2	35	5	190
計	85	3,941	74	2,982	337	10,555

② ふなばしシルバーリハビリ体操教室（指導士主催）

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
開催場所数（か所）	49	77	81
指導士（総数・人）	1,538	3,580	4,338
参加人数（総数・人）	10,630	21,095	22,818

③ 初級指導士養成実績

区分	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
養成コース数	6		6		6	
養成指導士数（人）	181		169		145	
性別内訳（人）	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	46	135	34	135	30	115

④上級指導士養成実績

区分	年度	平成 30 年度	
	養成コース数		1
養成指導士数 (人)		10	
性別内訳 (人)	男性	2	女性
			8

⑤アクティブシニア介護予防補助金事業

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
補助団体数	52	83	71

(4)一般介護予防事業評価事業

年 度	平成 28 年度
調査票発送数 (件)	9,177
調査票回収数 (件)	5,801

※JAGES（日本老年学的評価研究）調査は平成 28 年度のみ実施した。

(5)地域リハビリテーション活動支援事業

①リハビリ職等派遣支援事業

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
派遣団体数 (件)	1	10	10

②運動器チェック事業

年 度	平成 30 年度
利用者数 (件)	217

※平成 30 年度についてはモデル事業とし、2 地区コミュニティ（海神・高根台）で実施した。